

学校経営推進費 事業計画書

1. 事業計画の概要

実施課程名	全日制の課程
取り組む課題	生徒の自立支援
評価指標	・支援学校における地域連携と外部への情報の発信 ・支援学校における個々の児童生徒のライフステージに対応したキャリア教育の推進
計画名	みのおしえん どこでもカフェ プロジェクト ～屋台カフェで地域へ発信～

2. 事業計画の具体的内容

学校経営計画の 中期的目標	1. 児童生徒の一人ひとりの教育的ニーズを踏まえた教育活動の推進 (1) 就労を通じた社会的自立をはじめとする自己実現や社会参加を促進する教育の充実を図る。 (2) 高等部における職業コースの充実のために、就労をめざす科目（職業・作業・実習）の関連性を明確にし、授業内容の充実を図る。 (3) キャリア教育PTが関係先等と連携して、キャリア教育全体計画を推進し、授業内容の充実と学校全体としての一貫性のあるカリキュラム試案を作成する。		
事業目標	移動型カフェ（屋台）での活動とおして「作業」「給仕」に取り組み、屋上をはじめとする校内の様々な場所で、カフェを運営することにより個々の児童生徒がそれぞれのライフステージに応じた社会的自立への体験を蓄積する。更に地域の小・中学校の行事や事業所等で開催されるイベントに参加し、地域との交流を図るとともに、児童生徒においては「制作」「調理」「接客」等を体験する。また、これらの取り組みを箕面支援学校を地域に発信する機会とし、小・中学校の特別支援教育力の向上、障がい者理解につなげていく。これらの体験により、早期から児童生徒の「自己有用感」を高めるとともに個々の「考える力」を育成し、それぞれの社会的自立をイメージする力をつけ、高等部卒業時の就労者数と進学（大学、専門学校等）者数増加の成果が見込まれる。		
取組みの概要	導入・整備する 設備・物品	屋台キット、折りたたみベンチ、折りたたみテーブル、収納台車、発電機（ガス式）、業務用コーヒーマーカー、レジスター、屋台収納用倉庫	
	取組内容	前年度	特色創造PT（教頭1名、教諭5名）において「みのおしえん 屋上オアシス プロジェクト」を計画し、H28年度「学校経営推進費」事業に応募した。事業に当選しなかったが、児童生徒にとってより有効な取組みを年間を通じて検討した。屋上の有効活用ができ、さらに教室等、校内のどのような場所でも取り組むことができる移動式のカフェが発案される。
		初年度	小学部・中学部・高等部：全校おもてなし集会の開催、運営 小学部・中学部：接客ロールプレイ、食器等の製作 高等部：普通課程Cグループ生徒（肢体不自由）による、屋台のデザイン、食器等の製作 生活課程Bグループ生徒（知的障がい）による、接客ロールプレイ、給仕練習、食器等の製作
		2年目	授業参観等の機会を活用し、保護者等を教室、屋上で接客する。準備に関する授業内でそれぞれの到達度にあわせた取り組みを行う。 小・中学部：チケット作り・ポスター作り／中・高等部：屋台の作成／高等部：カフェイベント疑似体験 3学期作品展時に照準をあわせ、年間を通じて制作作業や実習をすすめていく。一人必ず一つの役割を担う。
		3年目	小・中学部：地域の小・中学校との交流時に校内カフェイベントを実施する。 中・高等部：地域の小・中学校、介護施設等への出前カフェ、地域イベントでカフェを出店する。 校内外の活動に一人必ず一つの役割を担う。それぞれの取り組みの様子を「学校だより」「学校HP」等で随時紹介し、「実践交流会」で発表、「研究紀要」に掲載する。
取組みの 主担・実施者	取組みの主担： 特色創造PT（教頭・首席、各学部教諭）、キャリア教育連絡会議のメンバー（首席【部主事】 キャリア教育コーディネーター【教諭】） 取組みの実施者： 高等部Bグループ・Cグループ担当を中心に全校教職員		
成果 と評価 検証 指標 方法	初年度	①小・中学部の児童生徒全員が接客ロールプレイを経験する。喫茶用の食器を完成させる。 ②高等部生徒を中心に屋台のデザインを完成させる。また、Bグループ生徒は必ず接客練習を体験する。 評価指標： ・学校教育自己診断において本校のキャリア教育への取組みに関する肯定的評価（保護者・教職員）が60%を超える。 ※学校教育自己診断にキャリア教育に関する項目を新設する。	
	2年目	①小・中学部：一人必ず一つの作品（ポスター、チケット等）を仕上げる。 ②高等部：少なくとも一つの体験実習を行う（カフェ、接客、調理等）。 評価指標： ・学校教育自己診断において本校のキャリア教育への取組みに関する肯定的評価（保護者・教職員）が70%を超える。 ・保護者の参加数が50組を超える。	
	3年目	①小・中学部：校内外のカフェ活動において、準備も含め児童生徒、一人必ず一つの役割を担う。 ②高等部：少なくとも3か所のイベントにカフェを出店する（一部中学部生徒も参加）。 評価指標： ・学校教育自己診断において本校のキャリア教育への取組みに関する肯定的評価（保護者・教職員）が80%を超える。 ・高等部卒業時の就労者数と進学（大学、専門学校等）者数が、初年度より2%～3%増加する。	

3. 事業費

事業費総額	1,571,657	円
-------	-----------	---

積算内訳

科目(節)	番号	内訳	1年目	2年目	3年目	単価	数量	金額
1 報償費	1							
	2							
	3							
							小計	
2 旅費	1							
	2							
	3							
							小計	
3 消耗需用費	1	モバイル屋台キット				¥64,800	3	¥194,400
	2	食器材料						
		(1) 上信楽土 (白・赤=各20k)				¥2,894	2	¥5,788
		(2) 上信楽土 (黒=各20k)				¥2,808	1	¥2,808
		(3) 信楽釉薬 (白・赤=各1L)				¥2,207	2	¥4,414
		(4) 信楽釉薬 (黒1L)				¥2,758	2	¥5,516
		(5) 陶芸本焼き絵の具				¥2,644	2	¥5,288
	3	観賞用植物(栽培)						
		(1) ブランター				¥2,700	3	¥8,100
		(2) ステンレス製ブランターハンガー				¥1,177	3	¥3,531
		(3) 培養土(25L)				¥1,285	3	¥3,855
	4	屋台装飾材料						
		(1) 2×4材				¥328	15	¥4,920
		(2) 1×4材				¥228	15	¥3,420
		(3) コンパネ材(12mm)				¥1,380	5	¥6,900
		(4) コースレッド特箱(38mm)				¥852	2	¥1,704
		(5) コースレッド特箱(51mm)				¥722	2	¥1,444
		(6) コースレッド特箱(75mm)				¥582	2	¥1,164
	5	屋台保護パレットシートカバー				¥6,469	3	¥19,407
	6	折りたたみアルミベンチ				¥6,004	25	¥150,100
	7	折りたたみテーブル				¥10,465	15	¥156,975
	8	収納台車				¥27,000	3	¥81,000
	9	チケット・ポスター材料						
		(1) 画用紙(八つ切り)				¥1,250	2	¥2,500
		(2) 絵の具(アクリル12色)				¥1,609	2	¥3,218
	10	業務用コーヒーマシン				¥40,696	3	¥122,088
	11	食料費(コーヒー豆1k)				¥1,976	5	¥9,880
	12	電子レジスター				¥31,045	1	¥31,045
13	ユニフォーム(カフェエプロン)				¥2,246	30	¥67,380	
14	大型クーラーBOX				¥20,282	1	¥20,282	
							小計	¥917,127
4 維持需用費	1							
	2							
							小計	
5 役務費	1	広報(切手代等)				¥5,000	1	¥5,000
	2							
							小計	¥5,000
6 委託料	1							
	2							
							小計	
7 使用料 及び賃借料	1							
	2							
							小計	
8 備品購入費	1	インバータ発電機				¥113,700	3	¥341,100
	2	中型物置(1370×1790×2075)				¥102,810	3	¥308,430
							小計	¥649,530
9 工事請負費	1							
	2							
							小計	
10 負担金・補助 及び交付金	1							
	2							
							小計	
							合計	¥1,571,657

積算内訳